

宮崎県西都市に「企業版ふるさと納税」を実施
西都市への新しいひとの流れをつくる事業への支援を通じて
持続可能な地域の発展に貢献

当社は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。

当社は、このたび、宮崎県西都市（橋田和実市長）の目指す「住んでみたい、そして住み続けたいと思えるまち“西都”」を支援するため、西都市への新しいひとの流れをつくる「関係人口の創出」に対して地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に関わる寄付を実施し、西都市より感謝状を贈呈されました。



左から西都市 江川スポーツ振興課長、増井総合政策課長、橋田和実 市長、
いちご(株) 石原副社長兼 COO、宮本スポーツビジネス推進部長

宮崎県西都市は、宮崎県の中央部に位置する人口約 29,000 人の市です。かつて古代日向の都として栄え、日本最大級の古墳群である特別史跡「西都原古墳群」がある歴史の魅力が溢れるまちです。西都市では「第 2 期さいと未来創生総合戦略」を策定し、「住んでみたい、住み続けたいと思える西都市」を目指して地方創生および人口減少対策に取り組んでいます。その中の、基本目標のひとつである「西都市への新しいひとの流れをつくる」ための施策として、移住・定住支援体制の強化と関係人口の創出を掲げております。

また、11月25日には、宮崎県内初となる、公共交通の存続を図るための自動運転で走行するEVバスの実証実験事業において、出発式が行われました。



いちごは、宮崎県において運営している、地域に根差したライフスタイル型ショッピングセンター「宮交シティ」を中心として、クリーンエネルギー「いちご ECO エナジー」、サッカークラブ「テゲバジャーロ宮崎」、農業「いちごポタジェ」、地域放送「宮崎サンシャインエフエム」など、宮崎の持続可能性を高める「サステナブルインフラ」として事業を推進しています。今後、西都市をはじめとする南九州エリアの活性化を創出し、わが国の豊かさの創造に貢献してまいります。

■ 寄付の概要

寄付企業 いちご株式会社ほかグループ各社

寄付金額 1,500 万円

活用事業 関係人口の創出

※ 本リリースに関するお問合せ先

いちご 広報担当 03-4485-5515 mail : pr@ichigo.gr.jp

以 上